

令和4年度「第2回集団宿泊者研修会」事業報告書

担当：沼野

1 事業内容

- (1) 趣 旨 香々地青少年の家を利用する学校等利用団体の指導者を対象に、事前にプログラムの立案を行い、集団宿泊活動の効果的な実施を図る。
- (2) 対 象 香々地青少年の家を利用して集団宿泊活動を行う学校の指導者
- (3) 実施期日 令和4年5月13日(金)
- (4) 場 所 大分県立香々地青少年の家
- (5) 参加人数 42校 45名
- (6) プログラム

時 間	内 容	会 場
13:00～13:20	○受付	別館玄関
13:20～13:25	○開会行事	視聴覚室
13:25～14:05 (40分)	○研修 学校における宿泊体験活動の充実 ・集団宿泊活動の意義について	視聴覚室
14:05～14:10 (5分)	○休憩	
14:10～15:30 (80分)	○班別協議 ・施設利用の仕方について (説明) ・団体ごとの活動調整について (協議)	各研修室
15:30～16:15 (45分)	○個別相談・下見など	各施設

2 全体を通して本研修を有意義であったと答えた割合

93.8% (満足：93.8%、やや満足：6.2%)

3 事業の様子



4 参加者のご意見

- ・関係する学校と調整ができて無理のない計画を立てることができました。
- ・もりこみすぎずにゆったりゆっくりしたプログラムで活動の充実を考えて計画表を作成しました。
- ・具体的な例を通して活動のイメージがしやすかったです。
- ・「～しなければならぬ」とおっくうな気持ちだったが活動の意義の見直し、成長する児童の姿を想像することができました。準備・計画を学校職員と共有したいです。